

厚真町

都市計画マスタープラン



先進的な田園都市の実現を
めざしたまちづくり



北海道 厚真町



厚真町都市計画マスタープランの策定にあたって

厚真町は、道央圏の東胆振地域に属し、昭和46年に苫小牧東部大規模工業基地開発基本計画が国家的プロジェクトとして、策定されたことにもない、昭和48年に都市計画区域が指定され、古くから農業を基幹産業として、自然環境の活用と産業の促進により、農業と工業が調和した田園都市を目指して、まちづくりが進められています。

21世紀を迎えた今日、国全体の構造改革の中で、私たちを取り巻く社会情勢は、少子高齢化の進行と、環境意識の高まり、ライフスタイルの多様化、長引く経済の低迷等により、大きく変わろうとしています。

特に、都市計画制度については、地方分権一括法で自治体による自治事務となり、地域の特性に応じ“住民主体のまちづくり”が求められるようになり、苫小牧圏広域都市計画協議会の構成員として、周辺市町との連携を図り、より広域的な視点に立ったまちづくり計画が必要となりました。

この度、皆様にお示しする「厚真町都市計画マスタープラン」は、平成8年度に策定された「厚真町新総合計画」に基づき、「交流をさそう、緑とゆとりにあふれた大いなる田園の町」をテーマに、弾力的かつ積極的なまちづくりを進めています。

本町にとって、今後のまちづくりにおける都市の環境整備の方向性を明らかにし、その実現にむけた都市計画に関する基本方針を示して、厚真町新総合計画の下位計画として、他の計画とも整合性を図りながら、より具体的でわかりやすい計画を策定致しました。

今後、この都市計画マスタープランに基づき、魅力あるまちづくりに取り組んで行かなければなりません。地方財政を取り巻く情勢は厳しさを増し、住民ニーズが多様化する中で、住民、事業者、行政の協働によるまちづくりをめざして、積極的に取り組んでまいりたいと考えておりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、この計画策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました町民の皆様をはじめ、都市計画審議会、住民代表検討委員会、関係機関各位に対しまして、衷心からお礼申し上げます。

平成16年3月

厚真町長 藤原正幸

交流をさそう 緑とゆとりにあふれた 大いなる 田園の町



厚い真ごろころの町
厚真町



目 次

はじめに	都市計画マスタープランとは	1
	都市計画マスタープランの概要	2
	1 都市計画マスタープランとは	2
	2 厚真町都市計画マスタープランの位置づけ	3
	3 計画の目標年次	4
	4 計画の対象区域	4
	都市計画マスタープランの構成	5
第1章	厚真町の概要	7
1 - 1	厚真町の位置	8
1 - 2	気象特性	9
1 - 3	人口の推移	9
1 - 4	産業別就業者数の割合	10
1 - 5	産業別就業者数の推移	10
1 - 6	農家数の推移	11
1 - 7	田・畑・樹園地の面積割合	12
1 - 8	都市計画道路の整備状況	13
1 - 9	公園の整備面積	15
1 - 10	公共下水道の状況	16
1 - 11	厚真町の市街化区域と市街化調整区域の範囲	17
1 - 12	上位計画における厚真町の位置づけ	18
第2章	将来都市構造	23
2 - 1	まちづくりのテーマと目標	24
2 - 2	将来の都市構造	26
2 - 3	将来の人口規模	28

第3章	基本方針（全体構想）	29
3 - 1	土地利用	30
3 - 2	都市施設の整備	37
3 - 2 - 1	交通体系の整備	37
3 - 2 - 2	公園・緑地及び河川の整備	41
3 - 2 - 3	公共施設及び供給処理施設の整備	45
3 - 3	自然環境の保全又は活用	50
第4章	地域別構想	55
4 - 1	対象地区の設定	56
4 - 2	地区の位置づけと整備方針	56
4 - 3	地域別構想	58
4 - 3 - 1	厚真地区	58
4 - 3 - 2	上厚真・浜厚真地区	63
第5章	計画の実現に向けて	67
5 - 1	住民参加によるまちづくりの推進	68
5 - 2	住民、企業、行政の役割分担	68
5 - 3	計画の実現に向けたルールづくり	69
資料編		71
	策定の組織図	72
	委員会名簿	73
	都市計画マスタープラン住民アンケート集計結果	75
	都市計画審議会諮問答申書	86